

(様式第7号)

地域の課題解決のための活動報告 2020

記入日：令和 年 6 月 5 日

作成者： 千葉孝子

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
芦屋市原爆被害者の会	
事業名	日時(期間), 場所
原爆の絵画展	7/1~7/10 市役所北館展示ロビー
内容(実績) *実施したことを具体的に	受益者数
広島基町高校の創造表現コースの生徒たちが被爆体験者の証言をもとに共に制作した「原爆の絵」 証言者の記憶や思いに高校生が著り添い 双方の気持ち共に描き出されている 今日はそのうちお茶を展示	(520)人
	参加者数
	(約20)人
成果(社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
原爆を知らない高校生が描いたのは男の子は「被爆者が見た子どもの絵」に書いているのをみどりいした人が「絵」です。また被爆体験が若者の手におく再現されています。このことが核兵器廃絶のエネルギーになっている ちなみに核兵器廃絶国際署名は 今回場々 184筆ありました	
今後の展望(どのように継続, 発展するか)	
毎年この時期に行っているこの展示会 せめては必ず「被爆者証言展」という人が何人かあるので また「継続は力なり」これからは 同一時期 同一場で行って継続する予定	